



第14期 中間報告書
2015.3.1 ~ 2015.8.31



マックスバリュ九州株式会社

証券コード:3171

経営理念

- 1 お客さま第一に徹して、お客さまの喜びを私たちの喜びとします。
- 2 お客さまにとって価値ある商品とサービスを提供します。
- 3 信頼される企業市民として地域社会に環境保全・社会貢献活動を行います。
- 4 従業員を尊重し、成果に対して正当な評価をして働き甲斐のある職場の実現をします。
- 5 常に絶えざる革新に挑戦し、高い生産性と収益性を実現します。



より信頼される
企業を目指して

株主の皆さまへ



マックスバリュ九州株式会社
代表取締役社長

佐々木 勉
Tsutomu Sasaki

●業績ハイライト

売上高	76,411百万円
営業利益	872百万円
四半期純利益	333百万円

平素より格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における経営環境は、政府の経済対策により、株価の持続的上昇や消費支出の持ち直し等、景気の緩やかな回復がみられるものの、少子高齢化によるマーケットの縮小、人口の都市集中化と異業種の食品市場への参入拡大による競争の激化等、当社グループを取り巻く経営環境は厳しい状況が続いております。

当社グループはこのような経営環境のなか、「九州のスーパーマーケット事業のリーディングカンパニーになる」というビジョンのもと、新規出店の継続と既存店舗の活性化を推進するとともに、更なる成長と熾烈な競争に打ち勝つ収益構造の改革に取り

組んでまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高76,411百万円（対前年同四半期比105.6%）、営業利益872百万円（対前年同四半期比171.6%）、経常利益900百万円（対前年同四半期比172.1%）、四半期純利益333百万円（対前年同四半期比136.7%）となりました。

当社グループは今後も引き続き、お客さまに広くご支持いただける企業を目指してまいります。今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2015年10月

ダイエー店舗の承継について

当社は株式会社ダイエーが九州地域で展開しているSM事業の一部14店舗を承継することにより、九州内での店舗網の大幅な拡大、特に重点出店エリアである福岡エリアでの売上のシェアアップを図ります。

今回、株式会社ダイエーより承継する店舗は、地域のお客さまの毎日の暮らしに必要な生鮮食料品、加工食料品、酒、日用雑貨などを数多く取り揃え、お客さまの生活のお役に立てるお店を目指します。

2015年
9月1日
オープン



マックスバリュ大橋店(福岡県)

2015年
9月1日
オープン



マックスバリュ井尻駅前店(福岡県)

2015年
9月1日
オープン



マックスバリュ雑餉隈店(福岡県)

2015年
9月1日
オープン



マックスバリュ三萩野店(福岡県)

2015年
9月1日
オープン



マックスバリュ博多祇園店(福岡県)

2015年
9月1日
オープン



マックスバリュ土井店(福岡県)

2015年
9月1日
オープン



マックスバリュ上白水店(福岡県)

2015年
9月1日
オープン



マックスバリュ湯布院店(大分県)

2015年
9月1日
オープン



マックスバリュ矢上団地店(長崎県)

2015年
9月1日
オープン



マックスバリュ花野団地店(鹿児島県)

2015年
9月5日
オープン



マックスバリュ吉塚店(福岡県)

2015年
9月9日
オープン



ザ・ビッグ南福岡店(福岡県)

2015年
10月3日
オープン



ザ・ビッグエクスプレス小倉足立店(福岡県)

2015年
10月9日
オープン



マックスバリュ港町店(福岡県)

環境保全・社会貢献活動の状況

当社は、環境保全や社会貢献に事業活動の一環として取り組むことが地域に根ざした小売業の使命であると認識しております。
上半期は次の活動を進めてまいりました。

① ISO14001の基準に基づく環境保全活動の実施

ISO14001の1年次サーベイランス審査。2015年4月1日(水)～3日(金)の3日間実施。3項目の改善の余地をいただきましたが向上の評価にて終了いたしました。



③店頭リサイクル運動

食品トレー回収量 82,020kg
牛乳パック回収量 76,665kg
アルミ缶回収量 58,259kg
ペットボトル回収量 70,679kg
買物袋持参率 49.9%
レジ袋削減枚数 38,824,951枚



④「被災地の子どもたちを支援する黄色いレシートキャンペーン」の実施

2015年3月9日から3月11日の期間、「被災地の子どもたちを支援する黄色いレシートキャンペーン」を実施し、投函いただいたお買い上げレシート合計額の1%である2,920千円を「東日本大震災ふくしま子ども寄附金」へ寄付いたしました。



②植樹活動の実施

新店での植樹祭として那珂川店で地域のお客さまとともに694本を植樹し、累計本数は93,169本となりました。



⑤各種募金活動の実施

・ミャンマー学校建設支援募金 (2015年4月6日～6月7日) 1,373,352円
・ネパール地震緊急復興支援募金 (2015年4月28日～5月10日) 2,344,966円
・24時間テレビ38 チャリティ募金 (2015年6月10日～8月30日) 11,602,229円
・24時間テレビ38 チャリTシャツ寄附金 (2015年6月10日～8月2日) 1,883,520円



店舗情報

成長の要となる新規店舗として、2015年3月にマックスバリュ南佐賀店(佐賀県)及びマックスバリュ那珂川店(福岡県)を開店しました。さらに4月には、佐賀市近郊のスクラップアンドビルド戦略として、マックスバリュ三日月店(佐賀県)を閉鎖するとともに、近隣の建物を賃借してザ・ビッグ三日月店(佐賀県)を開店いたしました。さらに、マックスバリュ川尻店(熊本県)を業態転換し、6月にザ・ビッグエクスプレス川尻店(熊本県)として新たなスタートを切りました。



決算情報

● 営業の概要

営業面におきましては、前期に引き続き既存店活性化を中心とした商品構成の見直しを継続実施し、惣菜や生鮮食品、地元商品を中心とした品揃えの見直しと、お客さまのお買い物環境を改善するための設備のリフレッシュを行いました。商品面におきましては、お客さまのライフスタイルの変化に対応した、マックスバリュビュッフェを中心とした惣菜商品の

充実や冷凍食品等の簡便商材の展開拡大等の取り組みを実施いたしました。

これらの取り組みを執行することにより、売上高及び売上総利益の拡大を図り、売上高については、既存店前年比100.2%と前年を超過しております。

※2014年2月期より連結決算です。

売上高

76,411百万円



営業利益

872百万円



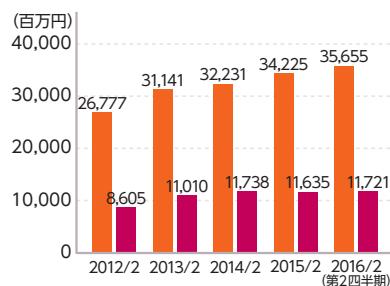
当期(四半期)純利益

333百万円



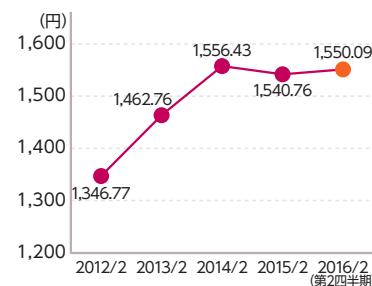
総資産／純資産

総資産 **35,655**百万円
純資産 **11,721**百万円



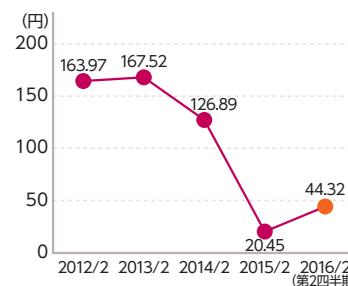
1株当たり純資産

1,550.09円



1株当たり当期(四半期)純利益

44.32円



● 連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期末 (2015年8月31日現在)	前期末 (2015年2月28日現在)
資産の部		
流動資産	14,187	12,811
固定資産	21,468	21,414
有形固定資産	14,797	14,581
無形固定資産	432	446
投資その他の資産	6,238	6,386
資産合計	35,655	34,225
負債の部		
流動負債	20,100	19,340
固定負債	3,833	3,248
負債合計	23,933	22,589
純資産の部		
株主資本	11,502	11,454
資本金	1,589	1,589
資本剰余金	1,434	1,434
利益剰余金	8,478	8,431
自己株式	△0	△0
その他の包括利益累計額	170	148
新株予約権	48	32
純資産合計	11,721	11,635
負債・純資産合計	35,655	34,225

● 連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 (2015年3月1日～ 2015年8月31日)	前第2四半期 (2014年3月1日～ 2014年8月31日)
売上高	76,411	72,377
売上原価	58,603	55,525
売上総利益	17,807	16,852
その他の営業収入	899	846
営業総利益	18,707	17,698
販売費及び一般管理費	17,834	17,190
営業利益	872	508
営業外収益	47	35
営業外費用	19	20
経常利益	900	522
特別利益	—	8
特別損失	122	4
税金等調整前四半期純利益	777	526
法人税、住民税及び事業税	335	193
法人税等調整額	108	89
少数株主損益調整前四半期純利益	333	244
四半期純利益	333	244

● 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 (2015年3月1日～ 2015年8月31日)	前第2四半期 (2014年3月1日～ 2014年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,425	4,726
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,370	△898
財務活動によるキャッシュ・フロー	547	△489
現金及び現金同等物の増減額	602	3,338
現金及び現金同等物の期首残高	6,022	3,874
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,624	7,213

株主還元

当社は、株主さまに対する利益の還元を経営上の重要な施策と位置づけており、事業規模の拡大と経営の効率化によって企業価値を高めるために必要な内部留保資金を確保しつつ、安定した配当の継続を基本方針としております。

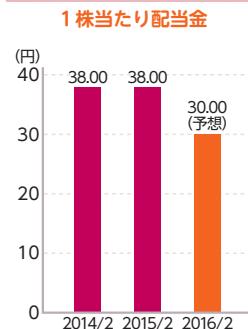
また、内部留保金につきましては、店舗の新設及び改装、システム投資並びに人材育成のための教育投資等に活用し、事業基盤の強化と更なる業容の拡大につなげてまいります。

なお、当事業年度の配当金につきましては、1株当たり30円を予想しております。

2016年2月期(予想)

1株当たり
配当金
30円

配当金の推移



株主優待

毎年2月末日現在の株主名簿に記載された100株以上保有の株主さまに対し、右記のいずれかを贈呈いたします。ただし、記載の②③の地域特産品は2015年に贈呈した商品であり、2016年は変更になる場合がございます。

区分	①株主さまご優待券	②寒製島原手延べ素麺	③調味料ギフトセット
100株 ～ 1,000株 未満	 ①株主さまご優待券 50枚 (100円券×50枚=5,000円分)	 ②寒製島原手延べ素麺 (桐箱入) 1.2kg	 ③調味料ギフトセット (春夏秋冬の里)
1,000株 ～ 2,000株 未満	 ①株主さまご優待券 100枚 (100円券×100枚=10,000円分)	 ②寒製島原手延べ素麺 (桐箱入) 2.4kg	 ③調味料ギフトセット (Heart Gift)
2,000株 以上	 ①株主さまご優待券 200枚 (100円券×200枚=20,000円分)	 ②寒製島原手延べ素麺 (桐箱入) 2.4kg	 ③調味料ギフトセット (Heart Gift)

会社概要 / 株式の状況

会社概要(2015年8月31日現在)

会社名	マックスバリュ九州株式会社
設立	2002年3月
資本金	1,589百万円
本店所在地	福岡市博多区博多駅東三丁目13番21号
従業員	社員1,179名、フレックス社員他5,416名 (ただし1日8時間換算による)(連結ベース)
店舗数	140店舗(連結ベース)
主要な事業内容	食料品及び日用雑貨品等の小売販売及び テナントに対する不動産賃貸業等

役員(2015年8月31日現在)

代表取締役社長	佐々木 勉	取締役	四宮 智明
常務取締役	奥野 善徳	社外取締役	首藤 哲男
常務取締役	井上 渡	常勤監査役	宮崎 雅典
取締役	恒屋 良彦	社外監査役	古賀 和孝
取締役	田中 實	社外監査役	小林 良三
取締役	鈴木 信行	社外監査役	天廣 俊彦
取締役	久保川 順全		

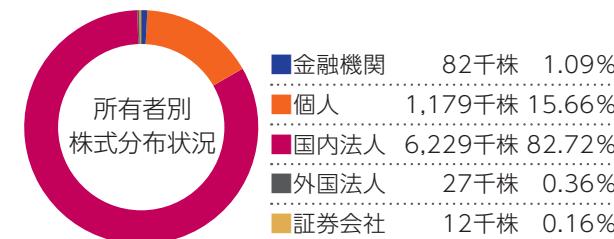
株式の状況(2015年8月31日現在)

発行可能株式総数	25,000,000株
発行済株式の総数	7,530,695株(うち、自己株式37株)
株主数	5,280名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
イオン株式会社	5,800	77.02
マックスバリュ九州従業員持株会	107	1.42
マックスバリュ九州共栄会	84	1.12
横尾廣昭	49	0.65
株式会社SBI証券	46	0.62
牛島真澄	41	0.55
株式会社エーブル	39	0.51
山本スミ	37	0.50
ミニストップ株式会社	37	0.50
マックスバリュ西日本株式会社	30	0.40

(注)1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は、自己株式(37株)を控除して算出してあり、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。



株主メモ

上場市場	東京証券取引所JASDAQ市場
上場日	2012年2月22日
証券コード	3171
事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎事業年度終了後3か月以内
株主確定基準日	毎年2月末日
剰余金の配当の基準日	毎年2月末日/毎年8月末日
株式の売買単位	100株
公告掲載方法	電子公告とする。ただし、事故その他やむをえない事由により、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行う。
電子公告掲載URL	http://www.mv-kyushu.co.jp/
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)
同連絡先	
各種事務手続き	詳しくは、こちらのページにてご確認ください。 http://www.tr.mufg.jp/daikou/

●少額投資非課税口座(NISA口座)における 配当等のお受け取りについて

新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関(証券会社等)を通じて配当等を受け取る方式である「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要があります。ご所有の株式のうち、特別口座に記録された株式をお持ちの株主様は「株式数比例配分方式」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

上場株式等の配当等に関する『源泉徴収税率』変更のご案内

- ◆平成26年1月1日以降に支払いを受ける、上場株式等の配当等には、原則として20%(所得税15%、住民税5%)の源泉徴収税率が適用されております。
- ◆また、平成49年12月31日まで、復興特別所得税として所得税額×2.1%が追加課税されております。

平成26年以降、上場株式等の配当等には、復興特別所得税を含め、**20.315%(※)**の源泉徴収税率が適用されております。
(※)所得税15%、復興特別所得税0.315%、住民税5%

	平成25年12月31日まで	平成26年1月1日から 平成49年12月31日まで	平成50年1月1日から
所得税(含む復興特別所得税)	7.147%	15.315%	15%
住民税	3%	5%	5%
合計	10.147%	20.315%	20%

○源泉徴収が行われる場合の税率です。ただし、内国法人の場合は住民税が徴収されません。
○本ご案内は、上場株式等の配当等に係る税金について、一般的な情報をご提供するために作成されたものであり、本ご案内の内容が当てはまらない場合もございます。詳細につきましては、最寄の税務署、税理士等にお問い合わせください。本ご案内は平成25年12月時点の情報をもとに作成しております。

株主の皆さまの声をお聞かせください

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。

お手数ではございますが、

アンケートへのご協力をお願いいたします。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を贈呈させていただきます

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード **3171**

いいかぶ

検索

✉ 空メールにより URL 自動返信 kabu@wj.m.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

📱 携帯電話からもアクセスできます QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。



※本アンケートは、株式会社 a2media(イー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社 a2media についての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)

※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」TEL:03-5777-3900(平日 10:00~17:30) MAIL:info@e-kabunushi.com